



# KURATA PEPPER 報告

国際学部国際社会学科 3 年

田畑達也

KURATA PEPPER Co.Ltd

倉田浩伸氏「かつて世界一美味しいと言われていたカンボジアの胡椒。再び世界中の人びとに認めてもらえるようにする！！」

- 伝統的なオーガニック農法
- 黒胡椒・白胡椒・緑胡椒（生の胡椒）を販売及び日本や欧州へ輸出
- 東京のミシュラン星付きレストランと多く取引
- カンボジア産の胡椒はほぼ全てKURATA PEPPERから種を分けられた（カンポットペッパー等）

# 実習目的

- 社会起業に興味があったから

「ビジネスで国際協力したい」と思っていたが、国際協力のためにビジネスをするのではなく、ビジネスをしていたら国際協力もなされるだけではないか、と思いはじめたので、その仮説(?)を検証するため

- 今の自分のレベルを荒波に揉まれて確認するため









# やったこと

## 1週間目

- 倉田さんの付き人、カバン持ち

## 2週間目

- カシューナッツ
- 3.11チャリティイベントの企画

## 3週間目

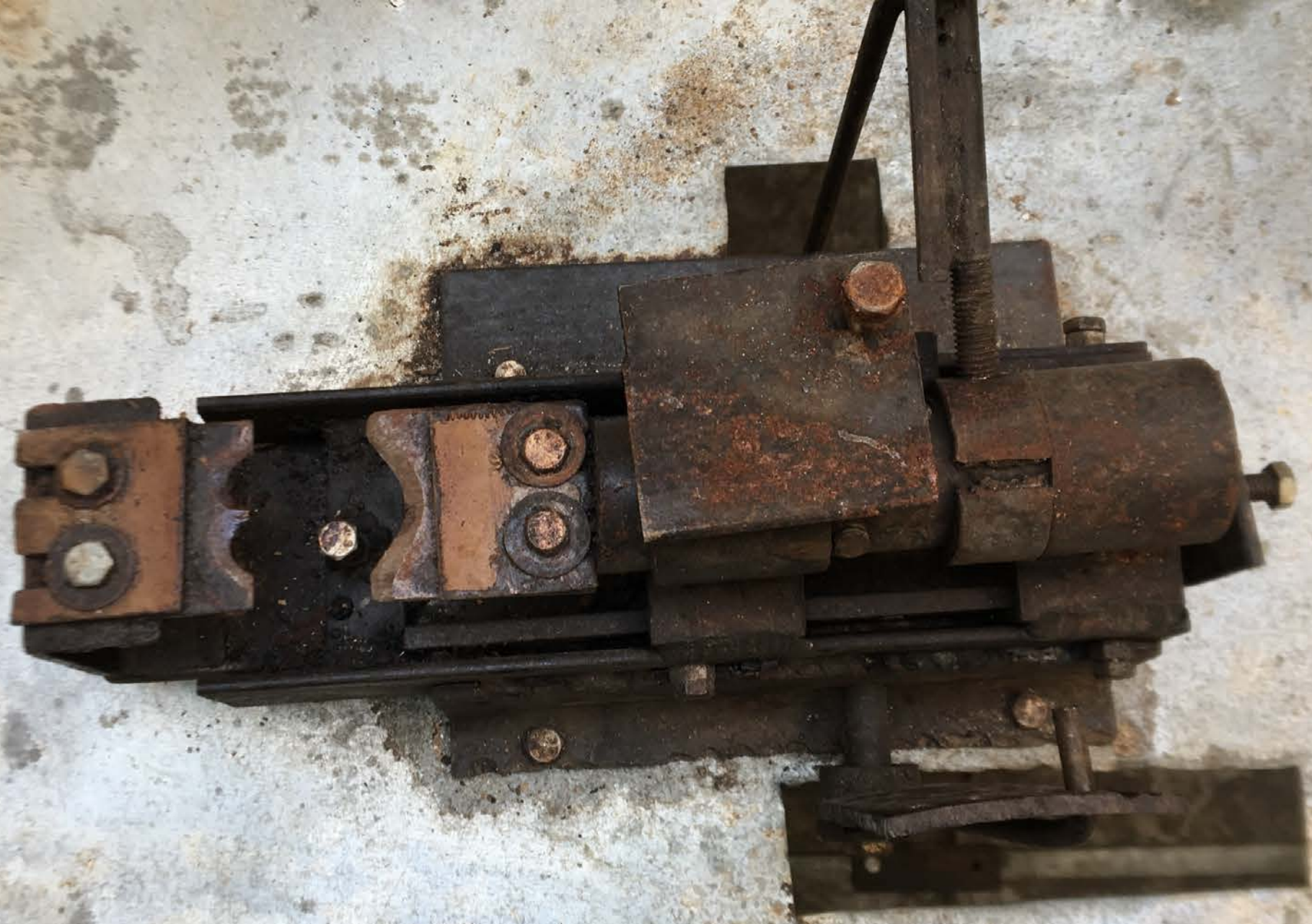
- カシューナッツ



「カンボジア産カシューナッツのバリュー  
チェーンを改善する方法を考える」









①赤い線の所に切り込みを入れる(外側の殻だけ) (中の殻もひびが入ればなお良い)

②20分蒸す

③ヘタの所にニッパーで切り込みを入れる (中の殻にヒビが入ればなお良い)

④黄色い所の一部または全部を切除 (黒い矢印のようにニッパーを入れるとよい)

⑤青い線の部分の上下をペンチではさみ、上下方向に軽く圧力を加えることで中の殻に割れ目を作る

⑥紫の線のいずれかの場所黄色い部分に近い所にスナッピングプライヤーを入れ、開く



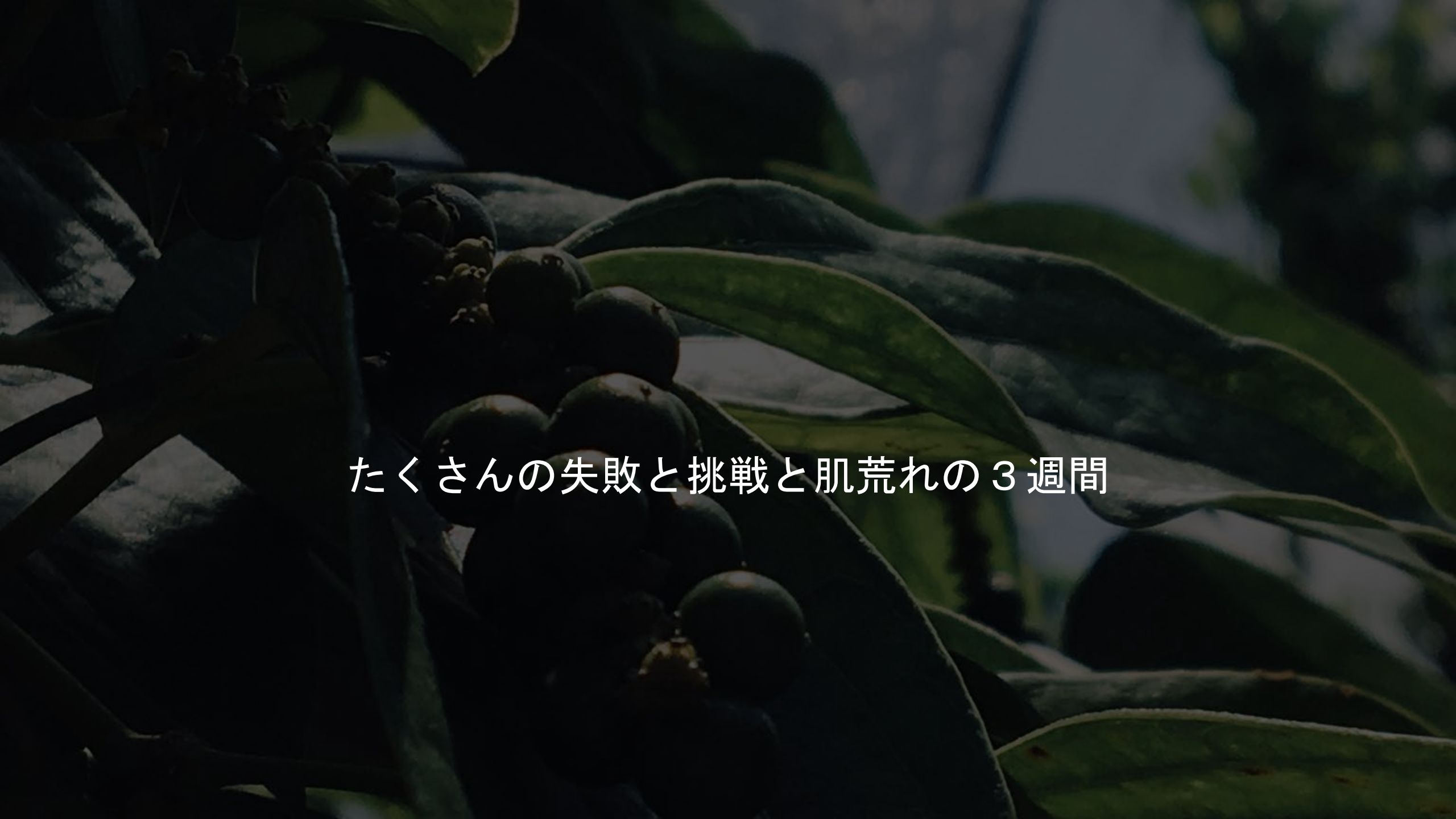
# 学んだこと（数多くの失敗から）

- 社会で求められるコミュニケーション能力と大学で言われるコミュニケーション能力はかなり違う
- 学生の視点からは、社会で流れる時間の速さは到底想像できない＝レスポンスの良さが能力に直結
- 私は無力であった
- 「理屈の前にまず行動。行動の前に直感」
- ビジネスは会議で造られるようなものではなく、共に仕事をする様々な会社の人との飲み場で決まる（＝外堀を埋めることが重要）

# 学んだこと（数多くの失敗と社会人との対話から）

- 現代社会＝AIが台頭（データをみる職業はAIに代替される）  
→データ化出来ない情報を得ることができる人材が社会から重宝される
- 出来ないことは出来ないとはっきり言ったほうがよい
- 口は災いのもと（秘密保持）
- 「タイムマネジメント能力」→作業前に時間の見通し
- 仕事の付き合い（飲み会）で重要なことは、「輪に入って共に楽しむ」こと





たくさんの失敗と挑戦と肌荒れの3週間